

休日 当番医

※症状によっては、専門外となる場合もありますので、不明な場合は、当番医療機関へお問い合わせください。

12月1日(日)	中央台たなか眼科 山口医院 石井脳神経外科・眼科病院 呉羽総合病院 加沢胃腸整形外科	9時～14時 9時～17時	中央台 高久 29-1722 平 作 町 24-1811 小 名 浜 林 城 58-3121 錦 町 63-2181 常 磐 水 野 谷 町 42-2198
8日(日)	須田医院 村岡産婦人科医院 こうじま慈愛病院 いわき湯本病院	8時30分～12時 9時～17時	小 島 町 27-6060 小 名 浜 岡 小 名 92-4578 錦 町 63-5141 常 磐 湯 本 町 42-3188
15日(日)	山口医院 おなほま腎・泌尿器科クリニック 矢吹病院 かもめクリニック	9時～17時	平 作 町 24-1811 小 名 浜 林 城 84-5011 佐 糠 町 63-1818 草 木 台 28-1010
22日(日)	須田医院 坂本整形外科医院 富岡クリニック 榎田病院 渡辺産科婦人科	8時30分～12時 9時～17時	小 島 町 27-6060 平 豊 間 38-2830 小 名 浜 大 原 85-5770 植 田 町 63-3202 常 磐 関 船 町 42-4567
29日(日)	須田医院 ごらい耳鼻咽喉科 かしま病院 なこそ病院 常磐腎泌尿器クリニック	8時30分～12時 9時～12時30分 9時～17時	小 島 町 27-6060 内 郷 小 島 町 85-5031 鹿 島 町 下 蔵 持 58-8010 勿 来 町 65-7755 常 磐 下 船 尾 町 43-1200
30日(月)	ごらい耳鼻咽喉科 中村病院	9時～12時30分 9時～17時	内 郷 小 島 町 85-5031 小 名 浜 大 原 53-3141
31日(火)	山口医院 磐城中央病院 クリニック田畑 呉羽総合病院 そえだ医院	9時～11時 9時～17時	平 作 町 24-1811 小 名 浜 南 富 岡 53-3511 中 岡 町 63-1476 錦 町 63-2181 常 磐 湯 本 町 68-6155
1月1日(水)	小名浜生協病院 花田内科クリニック 矢吹病院 常磐病院	9時～17時	小 名 浜 岡 小 名 53-4374 錦 町 62-5000 佐 糠 町 63-1818 常 磐 上 湯 長 谷 町 81-5522
2日(木)	石井脳神経外科・眼科病院 榎田病院 森のこどもクリニック かとう内科クリニック	9時～17時	小 名 浜 林 城 58-3121 植 田 町 63-3202 植 田 町 38-7227 常 磐 西 郷 町 72-0072
3日(金)	かしま病院 呉羽総合病院 ゆうクリニック さかもと内科胃腸科クリニック	9時～17時	鹿 島 町 下 蔵 持 58-8010 錦 町 63-2181 植 田 町 63-1611 常 磐 関 船 町 72-2022
5日(日)	中央台たなか眼科 山口医院 後田内科クリニック こうじま慈愛病院 春山医院	9時～14時 9時～17時	中央台 高久 29-1722 平 作 町 24-1811 小 名 浜 橋 本 92-1222 錦 町 63-5141 常 磐 下 湯 長 谷 町 44-4011
12日(日)	須田医院 いづかクリニック なこそ病院 いわき湯本病院	8時30分～12時 9時～17時	小 島 町 27-6060 小 名 浜 中 町 境 52-2225 勿 来 町 65-7755 常 磐 湯 本 町 42-3188
13日(月)	須田医院 門屋整形・内科 いわぶちクリニック いわき草木台総合クリニック	8時30分～12時 9時～17時	小 島 町 27-6060 小 名 浜 鳥 居 北 54-4047 錦 町 63-1501 草 木 台 28-1145

※変更となる場合がありますので、事前に当番医療機関、または消防署(☎23-0119)へお問い合わせください。市ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

日曜 小児専門当番医 9時～12時

12月	1日	相原小児科医院	内郷御殿町	26-5551
	8日	渡辺クリニック	平南町	25-1170
	15日	やまぎわこどもクリニック	郷ヶ丘	28-8686
	22日	むらまつ小児科	常磐関船町	72-0707
	29日	あおぞらキッズクリニック	小名浜大原	85-5439
1月	5日	やまぎわこどもクリニック	郷ヶ丘	28-8686
	12日	いわき草木台総合クリニック	草木台	28-1145

休日 診療協力医 ※休日当番医の場合は、左表に記載しています。

【内科】	須田医院 (小島町)	8時30分～12時	☎27-6060
12月	15日		
【泌尿器科】	常磐病院 (常磐上湯長谷町)	9時～15時	☎81-5522
12月	1日、8日、15日、22日、29日、31日		
1月	2日・3日、5日、12日・13日		

【眼科】	中央台たなか眼科 (中央台高久)	9時～14時	☎29-1722
12月	8日、15日、22日、29日		
1月	12日		

※この他にも休日に診療している医療機関がありますので、あらかじめかかりつけの医療機関などで確かめてください。

休日夜間急病診療所【内科・小児科】
総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
平日：20時～23時 土曜日：20時～翌朝7時
日曜日：14時～18時、19時～23時
祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

休日救急歯科診療所
総合保健福祉センター内 ☎27-8620
日曜日、祝日：9時～12時、13時～16時
(受付終了時間15時30分)
※年末年始の診療時間は9ページをご覧ください。

県子ども救急電話相談 ☎024-521-3790または#8000 (プッシュ回線・携帯電話) 毎日 19時～翌朝8時

休日夜間診療(往診)【内科・小児科等】
いわきFCクリニック (常磐上湯長谷町)
16時～25時 ☎88-7706
12月・1月 土・日曜日、祝日、12月30日・31日、1月2日・3日
※事前に電話連絡が必要です。

●かかりつけ医を持ちましよう

●11/21/22/23/24/25/26/27/28/29/30/31

●救急車は適正に利用しよう

かかりつけ医の紹介・相談やこれまでの掲載内容は、医師会事務局へ(ホームページURL) http://www.iwaki.or.jp/

市民の健康教室



提供・問い合わせ (一社)いわき市医師会 ☎38-4201

低温熱傷

皆さんは熱傷(やけど)と聞くと、熱湯や調理加熱中の油、アイロンなどの高温の熱源に触れて起こる症状をイメージするかもしれませんが、しかし、湯たんばや使い捨てカイロなどの温もりのある心地よいものでも、長時間皮膚の同じ箇所接触していると、低温熱傷を引き起こします。

低温熱傷は、患者の大多数が女性で、前述の湯たんばなどが触れる下腿が圧倒的に多いです。就寝時、熱源が接触したまま入眠してしまうのが、最大の要因となります。寝返りの回数が少ない場合には特に、同じ部分に圧迫される時間が長くなります。熱源が接触した状態が続いても、痛みや熱さあまり感じることなく、熱傷は皮膚組織の深い部分まで進行していきます。

起床時には接触した部分が赤く腫れますが、痛みはヒリヒリする程度なので、自己判断でそのままにしがちです。その後、赤みは引けるどころか徐々に潰瘍の状態に変化し、不安を感じて医療機関を受診する場合があります。

低温熱傷は硬貨程度の大きさでも、熱傷の深さは皮下組織まで達することもあり、専門的な治療を要します。外用薬などの内科的な治療では、全治まで日数がかかります。皮膚の再生が望めない場合には、皮膚移植など外科的な治療が必要となる場合もあります。治療後も、色素沈着や瘢痕などの後遺症が残る確率が高いことも特徴の一つです。

放射線科医療録⑨

心筋梗塞のMRI診断
心臓のMRIには、主な検査法として、心臓の動きを見る動画MRIと、冠動脈を描出する冠動脈MRAがあります。改良されたMRIでは、造影剤を使わなくても、造影剤と同じくらい鮮明な冠動脈が撮れるようになりました。そのため、造影剤を使った灌流MRIと遅延造影MRIなどは、心筋の障害の程度および範囲を判定するために専門病院で行われます。狭心症と心筋梗塞は、冠動脈の動脈硬化または冠動脈のけいれんが原因で起こります。冠動脈は動脈硬化が進行すると血管の内腔が狭くなり心掛けてください。

けんこうQ&A 血液内科⑨

白血球減少
Q 検診で白血球の値が低いと言われたのですが、どうしたら良いでしょうか?
A 白血球の値が低い場合には、白血球の中の何がどの程度、どれくらいの期間減少しているのか、また、他の白血球も同時に減少していないかが重要になります。風邪などの後、一時的に白血球が減少している場合や、体質的に標準値よりも値がやや低い場合などは、病気でない場合がほとんどです。しかし、白血球など命に関わる血液の病気である可能性も否定できません。

白血球の値があまりにも低い場合には、原因を問わず、それ自体が問題となります。白血球は細菌などから体を守る重要な成分であり、血液中に一立方ミリメートル中、二千個以下まで減少すると重症の感染症を引き起こすことがあります。白血球が低い状態で熱が出た場合には重症の感染症かもしれないので、すぐに病院を受診して、治療を受ける必要があります。

白血球の値があまりにも低い場合の病状で採血した結果などを持って、血液内科を受診することをお勧めします。

白血球の値があまりにも低い場合には、原因を問わず、それ自体が問題となります。白血球は細菌などから体を守る重要な成分であり、血液中に一立方ミリメートル中、二千個以下まで減少すると重症の感染症を引き起こすことがあります。

白血球が低い状態で熱が出た場合には重症の感染症かもしれないので、すぐに病院を受診して、治療を受ける必要があります。